学部生心理アセスメント:BEVI 受検について

BEVI (Beliefs, Events, and Values Inventory) は、人間の潜在的な欲求、信念、価値 観などの傾向を測定する心理アセスメントです。学生の皆さんには、毎学期、学生プ ロファイルで学士力や就業力を自己チェックすることにより、能力やスキル面の確認 をお願いしています。BEVI はそれらを補完し、日頃意識しにくい心理面の有り様を 再確認するツールです。本年も学部生・大学院生共に秋学期の学生プロファイル入力 時に BEVI を実施します。毎年受検し、自分自身を知る機会にしてください。

2024年9月

横浜国立大学 副学長(教育・国際担当) 田名部元成

BEVI(Beliefs, Events, and Values Inventory)受検について

米国心理学者グループにより開発された「BEVI-j」と呼ばれる臨床心理学に基づく信念や価値観、グローバル・コンピテンシーなどについてのテストの受検をお願いします。

- 大学としては、皆さんのデータを全学的に取りまとめたデータの一部として、分析し、
 今後の大学教育の改善に役立てていこうとしています。なお、大学の分析では、皆さんの回答について個人を特定できる情報として取り扱うことは一切ありません。
- 受検結果のレポートは、本人にだけ送られるものです。また、個人情報を含むデータ利用及び管理については、BEVIにより厳密に取り扱われることが定められています(個人情報またデータの取扱の詳細については、P.3の「同意書」を参照ください)。
- また、受検の有無が単位・成績に影響することは一切ありません。
- 所要時間は 20~30 分です。10月17日までに受検してください。

活用方法

BEVI の結果レポートは、受検後すぐに閲覧できます。あなた自身で気づいていない価値観 や信念、考え方の傾向、異文化受容性などよりグローバルな視点を手に入れるためのヒント が散りばめられています。

- 受検後直後: **学生プロファイルで「振り返りシート」の入力**があります(学部生のみ)。そこに BEVI のレポートからの気づきなどをまとめ、意識化しましょう。
- 就職活動:自分自身をより深く知ることで、就職活動時の自己 PR などに活用できます。

受検方法

次頁の受検手順に従って受検してください。「受検手順」を読まないと回答できない設問もあり ます。必ず、本文書を参照しながら回答してください。

本件に関する問い合わせ先: 学務・国際戦略部教育企画課教育情報係(学生センター2 階) Email:kyomu.joho@ynu.ac.jp

BEVI の受検手順

- BEVI の受検所要時間は 20~30 分です。
- 測定結果(個人レポート)は、受検終了直後から、Web上で閲覧できます。

■ BEVI へのログイン

1. 以下 URL に PC、スマートフォン、タブレット等からアク セスしてください。

https://www.takethebevi.com/

- 2. ログイン画面で、ユーザー名とパスワードを入力します。
 - ユーザー名:あなたの YNU メールアドレス(xxxx@ynu.jp)
 を入力してください。
 - パスワード:
 - 1年生、過去に受検しなかった上級生:「bevi」と入力してください。次に、下記手順 3でパスワードを変更してください。

ユ**ーザー名**: メールアドレス

パスワード: あなたのパスワード

- 過去に受検した上級生:昨年設定したパスワードを入力し、受検を始めてください。 パスワードがわからない場合は、下記「ログインできない場合/パスワードがわからない場合」の手順に従ってください。
 ※内部進学や氏名変更等で前回受検時からメールアドレスが変更されている場合は、『1年生、過去に受検しなかった上級生』と同様「bevi」と入力してください。
- ▶ 過去に受検したかどうかわからない上級生:「bevi」と入力し、アクセスできたら、今年が初めての受検になりますので、下記手順3でパスワードを変更してください。 アクセスできない場合は、昨年受検し、パスワードを設定済みですので、下記「ログインできない場合/パスワードがわからない場合」の手順に従ってください。
- **注**:表示言語はデフォルトで日本語になっています。他の言語に変更したいときは、 Dashboard 画面の右上にある言語のボタンから選んでください。
- 3. パスワードのリセット画面が表示されますので、パスワードを変更します。
 - 新規パスワード:任意のパスワードを設定してください。
 - これは BEVI 専用のアカウントのパスワードです。YNU メール(Office365)のパスワード とは必ず違うパスワードにしてください。
 - 次回の BEVI 受検時にも利用しますので、記録しておいてください。

| | パスワードを変更してからご利用ください。 |
|-----------|----------------------|
| 新規パスワード | |
| ••••• | |
| パスワードの再入力 | |
| | |
| | パスワードのリセット |

日本語 - Japanese

ログインできない場合/パスワードがわからない場合

ログイン画面の「パスワード設定/再設定」をクリックします。あなたの YNU メール アドレスを登録すると、パスワード再設定メールが届きます。案内に従ってパスワード をリセットしてください。

注:メールが届かない場合は、入力アドレスに間違いはないか、迷惑メールと判定されていないか等を確認してください。それでもうまくリセットできない場合は、P.1の問い合わせ先にご連絡ください。

BEVI Dashboard 画面

ログインが完了すると、BEVI Dashboard 画面が表示されます。

1. BEVI Dashboard

プログラムから該当の学部/学府と学年を選び、「開始」をクリックしてください。

| BEVI Dashboard BEVIダッシュボードで、BEVIの受検、個人レポートの閲覧・管理を行うことができます。 | | | | | | |
|--|--|--------------------------|------------|-----|-----|-------|
| 大学/機関 | | プログラム | 期限 | 回答日 | 進捗 | 選択 |
| Yokohama National University: 横浜国立大学 | | 学生プロファイル - 2021 XXXXXXXX | 2021-10-18 | | 0 % | 日開始 |
| | | | | | | < 1 > |

2. ご案内

案内を読んだら「開始」をクリックしてください。

3. 同意書

同意書の内容を確認の上、「同意」をクリックしてください。

BEVI を受検したくないとき:

BEVI はあなた自身を知るための有益なツールであり、結果は本人にしか開示されませんので、ぜひチャレンジしていただきたいです。

何らかの理由で受検しなくないときは、P.7 の「履修登録の再開」の手順1から学生プロ ファイルの入力を再開してください。

■ Background Information 画面:

心理アセスメントに回答する前に、あなたのバックグラウンドを訊く設問が28 問あります。 これらの設問は、分析時に比較対象となる集団を作成するためにのみ利用され、個人のデー タとして用いられることはありませんので、できるだけご協力ください。なお、答えられな い/答えたくない設問は、回答をスキップしていただいて結構です。

- 数字や英文字は、半角で入力してください。
- 問3:正規教育の修了年数

以下に従って、該当の年数を選択してください。

| 学部生の学年 | 選択肢 |
|--------|------|
| 1年生 | 12 年 |
| 2年生 | 13 年 |
| 3年生 | 14 年 |
| 4年生 | 15 年 |

| 大学院生の学年 | 選択肢 |
|---------|------|
| M1 生 | 16年 |
| M2 生 | 17 年 |
| D1 生 | 18年 |
| D2 生 | 19年 |
| D3 生 | 20 年 |

- 注:未回答の項目がある場合、画面最後の「次へ」をクリックすると「未回答の質問」ありのポップアップが表示されます。未回答のままでよい場合は「OK」をクリックしてください。
- 注:画面最後の「次へ」をクリックした後は、この画面には戻れません。
- 問 17:母語と外国語の質問
 - 母語:該当するものを選択
 - 母語以外を話すか:必ず「はい」を選択
 - 追加の設問が表示される:プルダウンメニューから言語と流暢さのレベルを選択。
 2言語以上あるときは、「追加」をクリックして入力

■ BEVI アセスメント画面

BEVIのアセスメント画面が表示されます。

- 設問は 185 問ありますが、回答時間の目安は 20 分です。
- 直感的に回答するほうが妥当な結果が出ますので、深く考えすぎずにペースよく回答し てください。
- **注**:画面遷移の際、「次へ」をクリックした後は、前の画面には戻れません。
- 注:画面遷移の際、未回答の項目がある場合は「未回答の質問」ありのポップアップが表示 されます。未回答個所に回答してから次の画面に進んでください。次の画面に進んだ後 は、前の画面には戻れません。
- 注:回答途中でログアウトした場合、再度ログインし、Dashboard 画面で該当のプログラム (学部/学府と学年別)を選択すると、回答を再開できます。

■ 受検結果(個人レポート)の確認

受検が終了すると、「BEVI を受検していただきありがとうございました」のポップアップ 画面が表示されます。

- 1. 「レポートを読む」をクリックすると、個人レポートが表示されます。
- 2. レポートを読んでください。
 - レポート画面の右上の「PDF をダウンロード」をクリックすると、レポートを PDF で保存できます。
 - 受検結果は、再度ログインして、BEVI Dashboard 画面から確認できます。

エラーメッセージが出たら:

全問回答しているのに、「未回答の部分があるのでレポートが作成できませんでした」 というエラーメッセージが表示されることがあります。BEVI は心理テスト/検定のた め、回答のパターン/信頼性(時間、同じ答えが続いたか)などをチェックしており、回 答が何らかの理由で無効だった時にこのエラーメッセージが表示されます。その場合 は、ダッシュボードから再受検してください。

■ BEVI のことを知りたいときは

学部生:

学生 IR ニュースレター No.30~32: 授業支援システムの Home 画面にある「講義一覧」から「【連絡専用】教育推進機構:学生 IR 担当」を開き、「学生 IR newsletter」をクリック

大学院生:

大学院 IR ニュースレター No.2、4 授業支援システムの Home 画面にある「講義一覧」から「【連絡専用】教育推進機構:大 学院 IR 担当」を開き、「大学院 IR newsletter」をクリック

■ 履修登録の再開:学部生

学部生は BEVI の受検結果を確認したら、学生プロファイルの入力(振り返りシート)を完 了させましょう。BEVI の結果からの気づきを整理し「振り返りシート」にまとめ、認識を 定着させることが大切です。

- 1. 学務情報システムにログイン後、「履修登録」をクリックすると、BEVI 受検前の画面が 表示されます。
- 2. BEVIの「回答が完了したので次に進む」をクリックします。
- 3. 振り返りシートを記入します。
- 4. 振り返りシートの記入が完了したら、「履修登録画面へ」をクリックすると履修登録画面 に進みます。
 - → 履修科目が決まっているときは、履修登録を済ませます。
 - → 後日履修登録する場合は、ログアウトします。

■ 履修登録の再開:大学院生

大学院生は BEVI の受検結果を確認したら、学生プロファイルの入力は終了です。

- 1. 学務情報システムにログイン後、「履修登録」をクリックすると、BEVI 受検前の画面が 表示されます。
- 2. BEVIの「回答が完了したので次に進む」をクリックすると、履修登録画面に進みます。
 - → 履修科目が決まっているときは、履修登録を済ませます。
 - → 後日履修登録する場合は、ログアウトします。